

**No. 26-64 講習会**  
**暗黙知のデータ化とその活用**  
**～技能伝承・AI活用・自動化～**

（生産加工・工作機械部門 企画）

〔協賛(予定)：日本歯車工業会，型技術協会，日本金型工業会，精密工学会，自動車技術会，砥粒加工学会，日本工作機械工業会，日本塑性加工学会，日刊工業新聞社，日本工業出版社，ニュースダイジェスト社〕

◆ **開催日** ◆ 2026年6月19日（金）10:00～16:40

◆ **会場** ◆ ハイブリッド開催：上智大学 四谷キャンパス（オンサイト）およびWebex（オンライン）  
ミーティングID，およびパスワードは開催3日前までにメールでお知らせする予定です。

◆ **対面開催会場** ◆ 上智大学 四谷キャンパス 中央図書館棟 L-921会議室  
所在地：〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1  
JR中央線、東京メトロ丸ノ内線・南北線 / 四ツ谷駅 麴町口・赤坂口から徒歩3分  
<https://www.sophia.ac.jp/jpn/aboutsophia/access/campus/>

司 会： 高幣 一樹 [三菱電機]， 板倉 慎一郎 [ファナック]， 島津 俊介 [デンソー]

◆ **題目・講師** ◆

10:00～10:05 開会挨拶

1. 10:05～10:55 熟達技能は伝承できるかーモーションキャプチャと認知分析による技能の分解と再設計ー  
職業能力開発総合大学校 能力開発院 能力開発基礎系 技能DXユニット 教授 菊池 拓男 氏

10:55～11:00 < 休憩 / 接続セットアップ >

2. 11:00～11:50 操作者特性を考慮したクレーンの効率的な操作技能トレーニングシステム  
山梨大学 動的システムデザイン研究室 教授 野田 善之 氏

11:50～13:00 < 昼食時間 >

3. 13:00～13:50 日本のものづくりにおける AI 活用  
株式会社 LIGHTz デジタルインダストリー事業部 フェロー 船越 大生 氏

13:50～13:55 < 休憩 / 接続セットアップ >

4. 13:55～14:45 IoT・設備情報を吸い上げて技能伝承への活用  
ファナック株式会社 FA 研究開発統括本部ソフトウェア研究開発本部 IoT 開発部 部長 流石 義人 氏

14:45～14:55 < 休憩 / 接続セットアップ >

5. 14:55～15:45 製造 AI と完全自動化で製造現場を変える ～Physical AI と Vertical AI の最前線～  
アルム株式会社 代表取締役 平山 京幸 氏

15:45～15:50 < 休憩 / 接続セットアップ >

6. 15:50～16:40 熟練技能に頼らない切削不良要因の特定を容易にする切削加工 DX 技術  
三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 産業オートメーションシステム技術部 NCシステムグループ 佐藤 剛 氏

17:00～18:30 名刺交換会・交流会 上智大学 13号館 304会議室

◆ **趣 旨** ◆

近年において日本国内における少子高齢化の傾向と，その対策としての「技能伝承」・「設備の自動化」は2000年代初頭より議論が重ねられてきました。それに加えて，昨今では若者の製造業離れや外国人人材活用などの世相も加わり，よりニーズが身近なものになってきているのを肌感覚で感じる機会が増えてきています。そのような時流の中で，各種センサーを活用したIoT技術や生成AIの活用も相まって，各企業で「技能伝承」及び「AI活用／自動化」の具体的な取組み・成果が出てきています。そこで今回は，まず技術指導を行う「先生」を育成する大学校の現場でどのようなことが行われているか紹介していただき，技能伝承の対象者に応じたトレーニング技術や，各種センサーデータや自動化における生成AIの適用事例について紹介をいただく講習会を企画致しました。この機会に是非ともお申込み頂ければ幸いです。

## ◆ 開催方式および注意事項 ◆

1. 本講習会は、オンライン(Webex)と現地会場でのハイブリッド方式で開催致します。
2. オンラインで視聴される方は、複数人での視聴ではなく参加者お一人ずつ個人単位でお申込み下さい。
3. オンライン参加のための技術的なサポートはできませんのでご了承下さい。
4. 参加者による講習会の静止画 / 動画撮影、録音は禁止です。またオンラインにおいても『レコーディング』ボタンで録音することは、法律で禁止されています。
5. 当日の発表の音声、スライドの著作権は、発表者に帰属します。
6. 当日のオンライン聴講時に必要なものは、以下の通りです。
  - ・視聴用のパソコン \*必須
  - ・スピーカーとマイク（質問される際に必要となります）
  - ・ウェブカメラ（PCに内蔵されているものでも構いません。必要に応じてご用意下さい）
  - ・有線または無線ブロードバンドのインターネット接続 \*必須
7. 必ず前日までに、機材の事前準備と動作確認をした上でご参加下さい。
8. オンライン(Webex)の事前テスト方法につきましては、以下の URL をご参照下さい。  
<https://www.webex.com/ja/test-meeting.html>
9. 会場に駐車場はございませんので、公共交通機関でお越しください。
10. 本講習会に関するお問い合わせは下記の学会担当者までお願い致します。

## ◆ 定員 ◆ 先着順に受け付け、定員 50 名になり次第締め切らせて頂きます。

※なお、場合によっては現地参加を制限させていただく場合がございますのでご了承ください。

## ◆ 締切日 ◆ 事前にテキストを郵送する都合から、2026年6月9日（火）の申し込み分まで受け付けさせて頂きます。

◆ 聴講料 ◆ 正員・協賛団体会員 25,000 円、学生員(現地参加) 10,000 円、学生員(Web参加) 5,000 円、  
 会員外 40,000 円、一般学生(現地参加) 13,000 円、一般学生(Web参加) 8,000 円（全て 10 %税込）

※学生員から正員資格へ変更された方は、卒業後3年間、学生員価格にて講習会にご参加いただけます。お申し込みの際、「正員（継続特典）」を選択し、卒業年と卒業された学校名を「通信欄」にご記入ください。

※大学院生の会員（正員）の方は「学生員」を選択し、「通信欄」に所属大学院名、課程・学年をご記入ください。

※特別員（法人会員）で参加される場合、「行事参加料割引コード」のご利用で参加費は正員価格となります。お申し込みの際、「特別員」を選択し、「会員番号」に「行事参加料割引コード」(xxxxxxx-xxxx)をご記入下さい。

※「特別員行事参加無料券」のご利用で、参加費は無料となります。「特別員（無料券利用）」としてお申込みの上、下記の学会担当者まで「行事参加無料券（原本）」をご郵送ください。

※協賛団体会員の方は「協賛団体一般」「協賛団体学生」を選択し、「会員番号」に協賛団体会員番号、「通信欄」に協賛団体名をご記入ください。

## ◆ 申込方法及び注意事項 ◆

Payvent より受付

URL: 準備中

- ・聴講料は、6月9日（火）までにご入金をお願いします。
  - ・聴講料のお支払いには、クレジットカード（Apple pay、Google pay 含む）・銀行振込のいずれかがお使いいただけます。
  - ・銀行振込の際の振込手数料は、各自でご負担いただきます。予めご了承ください。また、振込先の口座は申し込みごとに異なり、他の申し込みとまとめてのお支払いは出来かねます。
  - ・銀行振込でのお支払期限は、原則としてお申し込みから3日以内です。ご入金を確認出来ない場合、こちらでキャンセル処理をさせていただきますのでご了承ください。
  - ・お申込内容は、Payvent より配信されるお申し込み完了メールからご確認いただけます。メールが届かない場合は、「payvent.net」からのメールを許可するように受信設定をお願いします。
  - ・原則として、決済後はキャンセルのお申し出がありましても返金できませんのでご注意願います。
- 本ページからのお申し込みについては、[集会事業申込規約](#)にご同意いただいたものとみなします。

## ◆ 領収書について ◆

- ・領収書のお宛名には参加者の氏名が自動で記載されます。ご所属先を宛名に追加する場合は申込フォームの”領収書のお宛名”欄に記載をお願い致します。（こちらに氏名を入力しますと、宛名に氏名が重複しますのでご注意ください。
- ・領収書は Payvent からお支払い完了メールに記載されている URL よりダウンロードいただけます。

◆ 問合せ先・特別員行事参加無料券 送付先 ◆

〒162-0814 東京都新宿区新小川町4番1号 KDX 飯田橋スクエア 2階 一般社団法人日本機械学会  
生産加工・工作機械部門担当宛 担当職員：大谷／ E-mail: [mmt-event@jsme.or.jp](mailto:mmt-event@jsme.or.jp)